

# 農作物等の寒害、雪害および暴風被害防止に向けた技術対策

## 【花き・花木】

- (1) 防風垣（樹）は、地表から 0.5m～1.0m の下枝を刈り払い、冷気がとどまることを防ぐ
- (2) 幼木は樹種を問わず耐寒性が劣るため、ワラや防寒用被覆資材で主幹部を中心に保護する。
- (3) 無加温施設では、降雪し始めたら早めに除雪を行う。
- (4) 積雪により花木の枝が裂けた場合は、欠損部で切除し保護剤を塗布する。主枝の分岐部等、大枝が裂けた場合はボルト止めする。
- (5) 寒害を受けた花木園では、今後、落葉や枝の枯れ込みが予想される。せん定程度は、落葉や枯れ込み状況に応じて調整する。